

「**効能又は効果**」、「**用法及び用量**」追加ならびに  
「**使用上の注意**」改訂のお知らせ

5-HT<sub>3</sub> 受容体拮抗型制吐剤

劇薬、処方箋医薬品<sup>注)</sup>

グラニセトロン塩酸塩注射液

**グラニセトロン静注液 1mg 「日医工」**

**グラニセトロン静注液 3mg 「日医工」**

**グラニセトロン点滴静注液 3mg バッグ 「日医工」**

製造販売元 日医工株式会社  
富山市総曲輪 1 丁目 6 番 21

注) 注意-医師等の処方箋により使用すること

この度、標題のグラニセトロン塩酸塩製剤につきまして、「術後の消化器症状（悪心、嘔吐）」の適応に係る医薬品製造販売承認事項一部変更承認を2022年7月27日付で取得しました。これに伴い、「効能又は効果」、「用法及び用量」並びに関連する「使用上の注意」の一部を改訂（下線部）しましたので、お知らせ申し上げます。

今後の弊社製品のご使用に際しましては、下記内容をご高覧くださいますようお願い申し上げます。

<改訂内容>（          ：適応追加）

改訂後（新記載要領）
4. 効能又は効果 <u>○抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与及び放射線照射に伴う消化器症状（悪心、嘔吐）</u> <u>○術後の消化器症状（悪心、嘔吐）</u>
6. 用法及び用量 省略（変更なし） <u>&lt;術後の消化器症状（悪心、嘔吐）&gt;</u> <u>通常、成人にはグラニセトロンとして1回1mgを静注又は点滴静注する。なお、年齢、症状により適宜増減する。ただし、1日3mgまでとする。</u>
7. 用法及び用量に関連する注意 <u>&lt;製剤共通&gt;</u> 7.1 省略（変更なし） 7.2 <u>術後の消化器症状に対して使用する場合は、患者背景や術式等を考慮し、術前から術後の適切なタイミングで投与すること。</u> <u>&lt;バッグ&gt;</u> 7.3 省略（項番のみの変更）
9. 特定の背景を有する患者に関する注意 9.1～9.6 省略（変更なし） 9.7 小児等 9.7.1 省略（変更なし） <u>&lt;放射線照射に伴う消化器症状（悪心、嘔吐）、術後の消化器症状（悪心、嘔吐）&gt;</u> 9.7.2 小児等を対象とした臨床試験は実施していない。

### <変更ロット・流通予定時期>

変更ロット・流通予定時期については、現段階では未定です。当面の間、新・旧が混在し、ご迷惑をおかけすることと存じますが、何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

### <GS1 バーコード>

最新の注意事項等情報につきましては、添付文書閲覧アプリ「添文ナビ<sup>てんぶん</sup>®」で下記 GS1 バーコードを読み取ることで、スマートフォンやタブレット端末でご覧いただけます。

なお、「添文ナビ<sup>てんぶん</sup>®」アプリにつきましては、ご使用になれる端末に合わせて「App Store」または「Google Play」よりダウンロードしてください。

### グラニセトロン静注液・点滴静注液バッグ「日医工」



(01)14987376215012

今回の【使用上の注意】の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行の「DRUG SAFETY UPDATE (DSU) 医薬品安全対策情報 No.311」(2022年9月発行)に掲載の予定です。

また、改訂後の電子化された添付文書は医薬品医療機器総合機構ホームページ (<https://www.pmda.go.jp/>) ならびに弊社ホームページ「医療関係者の皆さまへ」(<https://www.nichiiko.co.jp/medicine/>)に掲載致します。